

上富良野町財務会計システム更新業務事業者選定プロポーザルに係る質問回答書

(平成30年6月25日現在)

番号			質問	回答
1	機能要件書	共通項目-基本要件-動作環境	<p>プロポーザル仕様書の4項4-2(14)には、 「・・・通信回線については、LGWAN回線又は同等程度のセキュリティを確保した専用線回線を利用すること。」 と記述されていますが、機能要件書には「・・・LGWAN回線で運用できるWebシステムであること。」と記述されています。 LGWAN回線以外では、代替案で実現方法を明記すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
2	機能要件書	共通項目-基本要件-掲示板メッセージ	<p>掲示板メッセージ編集とは具体的にどのような機能を想定されていますか。</p>	<p>財政担当者から編成にあたっての注意事項や提出物の確認、提出締切などを表示するものです。</p>
3	機能要件書	共通項目-基本要件-歳入科目コード	<p>コード体系にある桁数はそれぞれ○桁以上となっていますが、記述されている最小桁で問題ないでしょうか。 ・会計(2桁)、款(2桁)、項(2桁)、目(2桁)、節(2桁)</p>	<p>機能要件書でお示しした歳入科目コードと歳出科目事業コードに誤りがありました。</p>
4	機能要件書	共通項目-基本要件-歳出科目事業コード	<p>コード体系にある桁数はそれぞれ○桁以上となっていますが、記述されている最小桁で問題ないでしょうか。 また、最小桁以下だと最小桁に合わせる必要がありますか。 ・最小桁 会計(2桁)、款(2桁)、項(2桁)、目(2桁)、節(2桁) ・最小桁以下 事業(6桁)、細節(3桁) ※機能要件書は事業、細節(7桁以上) ・その他 細事業コード(2桁)、細々事業コード(1桁)</p>	<p>①歳入科目コードは、 会計(2桁以上)－事業(7桁以上)－款(2桁以上)－項(2桁以上)－目(2桁以上)－節(2桁以上)－細節(7桁以上)－細々節(2桁以上)</p> <p>②歳出科目コードは、 会計(2桁以上)－款(2桁以上)－項(2桁以上)－目(2桁以上)－節(2桁以上)－細節(2桁以上)－細々節(2桁以上)</p> <p>いずれも必要最低限の桁数です。</p>

番号			質問	回答
5	機能要件書	予算編成-予算要求-積算根拠入力	導入前において調整することが可能なこと。とは、「×」は利用できるが「*」は利用できない、などの制御を行うという事でしょうか。	そのとおりです。また”全角で入力された数字を半角にする””カンマをつける”などを想定しています。
6	機能要件書	予算編成-予算要求-説明欄	説明欄情報は、出力条件設定が任意で行えること。とは、どのような設定を想定されていますか。説明のみか、それとも細節名称なども含めて想定されていますか。	説明欄へ細説名称及び金額を表示したり、節によっては細節を表示するなど、出力条件を細かく設定することを想定しています。
7	機能要件書	予算執行-歳入管理-納入通知書	戻入額とは、どのような伝票による金額を想定されていますか。還付時の還付額(戻出額)を想定されていますか。	既に債権者に対し支払い済みのもので請求誤りなどにより戻入が発生する場合があります。この場合も納入通知書を発行し、債権者はこれをもって払い込みを行うものです。
8	機能要件書	予算執行-歳出管理-支出命令	明細書とは、どのような内容の帳票を想定されていますか。債権者毎の支出の明細を想定されていますか。	支出命令、支出負担行為兼支出命令の明細は、物品購入などでは商品名や金額(請求書の内訳)を想定しています。また、複数相手の場合とは、委員報酬など各人により出席回数等が異なるものがあるため、各人ごとに明細を入力、記載できるものを想定しています。
9	機能要件書	予算執行-歳出管理-支出負担行為兼支	明細書とは、どのような内容の帳票を想定されていますか。債権者毎の支出の明細を想定されていますか。	
10	機能要件書	予算執行-歳出管理-歳出戻入情報管理	戻入通知書とは、どのような通知書を想定されていますか。戻入が発生した際に債権者に発布する納入通知書を想定されていますか。	既に債権者に対し支払い済みのもので請求誤りなどにより戻入が発生する場合があります。この場合も納入通知書を発行し、債権者はこれをもって払い込みを行うものです。
11	機能要件書	予算執行-歳出管理-振替命令書	更正情報の管理とは、支払する科目を更正(修正)する事を想定されていますか。	そのとおりです。

番号			質問	回答
12	機能要件書	予算執行-旅費管理-旅行命令	明細書とは、どのような内容の帳票を想定されていますか。 債権者毎の支出の明細を想定されていますか。	出発日・帰着日、出発地・目的地 鉄道運賃、バス珍、航空運賃、日当、宿泊料金 債権者毎の明細も想定しております。（ともに出張していた場合、他の要件で帰路や経由地が異なる場合がある）
13	機能要件書	予算執行-相手方管理-口座登録	記述されている仕様内容は、「同一の個人を使用して複数の債権者を登録する事が可能であること。」という意味でとらえて正しいでしょうか。	基本、債権者の重複が無くなるように考えています。以下の想定をしています。 ①同一債権者で複数口座 前払い金専用口座・通常支払用口座や給与振り込用・旅費用など必要に応じ振込先口座を複数登録し支出の際に振込先を指定できる。 ②同一債権者番号に枝番で複数登録 〇〇委員会や◇◇給付など、債権者グループを作成できる。
14	仕様書	3. データ移行	データ移行元のデータの一覧、データの説明書(データ定義)を頂きたいのですが可能でしょうか。 データ移行に関わる工数見積りに使わせて頂きたい。 説明書(データ定義)の公開が難しいのであればせめてデータ一覧だけでも受領させて頂きたい。 また、データ移行元のデータはCSVファイル形式にて提供いただける想定でよろしいでしょうか。	データは、予算管理を行っているアクセス(mdb)をお渡しします。テーブルから、次のデータが取り出せます。また、足りないものについては、現行財務会計システムからCSVで出力し提供いたします。 ・会計マスタ ・所属マスタ ・節マスタ ・細節マスタ 歳入性質マスタ 歳出性出マスタ 歳出事業マスタ 歳入細節マスタ 歳出科目マスタ 歳入科目マスタ H30年度積算内容(歳入、歳出) H29年度決算(歳入・歳出) H30年度決算(歳入・歳出)※

番号			質問	回答
15	仕様書	3. データ移行	<p>(2) 予算編成システムデータ 前年度予算額データ、前々年度決算額データ</p> <p>上記について、前年度予算額データが移行対象である具体的な目的をご教示いただけますでしょうか。</p> <p>旧システムで登録した予算に関するデータを使用して、新システムにて予算書(事項別明細書)等を出力する事が目的でございましょうか。</p> <p>また、同じく前々年度決算額データが移行対象である具体的な目的についてもご教示いただけますでしょうか。</p> <p>前々年度決算額データを使用して、新システムにて 予算書(事項別明細書)等を出力する事が目的でございましょうか</p>	<p>予算編成において、前年積算を複写して積算する、事業別予算において前々年度決算額と比較できる環境を整えるためです。</p>
16	仕様書	3. データ移行	<p>(2) 予算編成システムデータ 前年度予算額データ、前々年度決算額データ</p> <p>上記について、前年度予算額データが指しているのは、具体的にどのようなデータを想定されていますか。</p> <p>※例えば、予算書に出力する予算書説明、積算基礎(算定基礎)の移行は必要か否か。</p> <p>同じく、前々年度決算額データが指しているのは、具体的にどのようなデータを想定されていますか。</p>	

番号			質問	回答
17	仕様書	3. データ移行	<p>(2) 予算編成システムデータ 前年度予算額データ、前々年度決算額データ</p> <p>上記について、当年度予算のデータ(平成31年度分当初予算)は移行するのではなく、初期データとして新システムを利用して登録する想定で誤りございませんでしょうか。</p>	H31年度当初予算の編成は新システムで行います。
18	仕様書	3. データ移行	<p>(2) 予算編成システムデータ 前年度予算額データ、前々年度決算額データ</p> <p>上記について、平成30年度分の決算書に必要なデータは旧システムにて全て登録し、旧システムより決算書を出力する予定でしょうか。</p> <p>平成30年度分の決算書に関するデータについて、新システムに対してデータ移行の必要はございませんでしょうか。</p>	H30年度決算は現行システムで行います。なお、H30年度決算額については、H31年5月以降の保守において移行をしていただくか、取り込みできる環境を用意いただきますようお願いいたします。
19	仕様書	3. データ移行	<p>(3) 公会計に関するデータ</p> <p>上記について、公会計に関するデータが移行対象である具体的な目的をご教示いただけますでしょうか。</p> <p>旧システムで登録した公会計に関するデータを使用して、新システムにて財務書類等を出力する事が目的でございませうか。</p> <p>また、公会計に関するデータが指しているのは、具体的にどのようなデータを想定されていますか。</p> <p>※例えば、財務書類を出力するための勘定科目、金額のみが必要で、注記等は不要。</p>	H28分については、すでに作成済みのものを提出いたします。H29、H30分については、各年度の調整次第となりますが、保守において移行をしていただくか、取り込みできる環境を用意いただきますようお願いいたします。

番号			質問	回答
20	仕様書	2. 構築対象業務システム	財務会計システムは、財務会計機能と公会計機能を一体的に行う「公会計対応システム」とする。とありますが、財務会計システムと公会計対応システムが一体になったシステムである。という事でしょうか。	ワンパッケージあることが理想です。システムが分かれている場合においては、決算データを容易にインポートし仕訳等行える、など代替えを提示ください。
21	仕様書	8. 成果物	(1) システム一式にあるシステムやハードウェア、ミドルウェアの納品とはどのような形式を想定されていますか。	本整備においては通常想定しておりません。貴社が提供いただけるサービスにより異なると考えます。
22	仕様書	8. 成果物	(2) ⑤基本設計書ほどの程度のものを想定されていますか。簡約化された資料等では基本設計の成果物としては不可となりますか。	貴社が提供いただけるサービスにより異なると考えます。WEBサービス版では簡易的なものになりえると考えますが、契約後協議といたします。
23	募集要領	7. 企画提案書等の提出 (5)	提出部数等は、紙媒体12部の内訳が正本1部、副本11部とありますが、企画提案書作成要領の4 企画提案書の調整方法では、原本1部、副本6部作成することとあります。副本11部をご用意することによろしいでしょうか	企画提案書作成要領が誤りです。企画提案書は、紙媒体12部(正本1部、副本11部)の提出をお願いいたします。
24	機能要件書	共通項目-歳出科目事業コード(項番:21)	節・細々節では(2桁以上)となっておりますが、細節では(7桁以上)となっております。運用として7桁使用されるという事でしょうか。	質問3,4の回答を参照ください。必要最小桁は、現在運用している桁数です。
25	機能要件書	予算編成-共通(項番:56~58)	「チェックリスト」において、所定の様式はございますか。	所定の様式はありません。項番:59~62を満たせるものを想定しています。
26	機能要件書	予算執行-口座登録(項番:97)	「同一の債権者番号」での運用ケースをご教示下さい。	質問13の回答を参照ください。
27	機能要件書	予算執行-執行処理(項番:132)	「支払証」において、所定の様式をご提示頂きたい。	現行システムでは、別添の“会計・支払別総括表”を出力しております。様式に定めはありません。

番号			質問	回答
28	機能要件書	予算執行-旅行命令・旅行命令精算 (項番:84~88)	旅費専用の機能は必要ですか。今提案の財務システムでは機能要件書の84~88について、サブシステムの機能となります。	旅費専用の機能は必要ありません。おおまかに、出張命令の作成、旅費支出、清算が行えればよろしいです。
29			源泉徴収で個人番号を利用することになりますが、個人番号利用事務系ネットワークではなくLGWAN系ネットワークで問題ありませんか？ また、会計課様で個人番号はどのように管理していますか？	給与及び賃金では他のシステムで管理していますが、委員報酬などは会計課で紙として管理しています。個人番号を含むマスターの照会・編集できる権限を制限することで問題ないと考えます
30	仕様書	3. データ移行 (2) 予算編成システムデータ	2018年度分の決算統計作業は現行システムで行って頂くという想定でよろしいでしょうか。	そのとおりです。
31	仕様書	3. データ移行 (2) 予算編成システムデータ	移行対象の年度は以下の考えでよろしいでしょうか。 前年度予算額データ：2018年度 前々年度決算額データ：2017年度	そのとおりです。
32	仕様書	3. データ移行 (2) 予算編成システムデータ	2018年度分の決算額データは移行対象となりますか。	H30年度決算額については、H31年5月以降の保守において移行をしていただくか、取り込みできる環境を用意いただきますようお願いいたします。
33	機能要件書	機能要件 - 共通項目(項番24)	機構改革対応。 例えば、H30年度に機構改革が発生してH30年4月1日からA課がB課という名称になった場合に、H30年度の予算所属はB課となりますが、H29年度の予算執行について出納整理期間中(4月1日以降)の予算所属はB課と表示するという認識でよろしいのでしょうか。	機構改革は、課の名称変更のほかにも課、班(係)の統廃合や事業担当の所管替えがあります。予算編成時においてA課だったも分掌がB課に異動する。A課がなくなり事業がC課とD課に引き継がれるなどのを想定しています。

番号			質問	回答
34	機能要件書	機能要件 - 予算編成(項番10)	<p>一次経費と二次経費。</p> <p>現在のシステムで、一次経費と二次経費で分けて予算要求入力を行っていますでしょうか。また、分けることにより、どのような効果が得られるのでしょうか。</p>	<p>現在のシステムでは、すべての経費を入力し、その後経常的な経費や政策的な経費、投資的経費などに分類し集計、査定を行っています。システム内で経費ごとに集計することで、各課に担当した予算額と政策的、投資的な経費の査定を効率よく行うものです。</p>
35	機能要件書	機能要件 - 予算編成(項番43)	<p>債務負担行為の入力時期。</p> <p>予算編成システムの予算データを登録している中、どのような場面で債務負担情報を登録されているのかご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>現行のシステムでは、債務負担行為の管理ができません。新たに整備するシステムにおいては、財務会計システムで管理が行えかつ予算書に付する調書の作成まで行えるものとしています。</p>
36	機能要件書	機能要件 - 予算編成(項番44)	<p>予算書のExcel出力、CSV出力。</p> <p>予算書データをExcel形式データやCSVデータに出力して、どのような加工をされているのかご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>資料作成など二次利用ができるようにするものです。</p>
37	機能要件書	機能要件 - 予算編成(項番53)	<p>予算管理レベルとは。</p> <p>予算管理レベルのコード一覧をご提示いただければ幸いです。また、どのような場面で使用されるコードなのかご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>予算管理レベル、予算執行レベルとは、款-項目-節-細節-説明（細々節）です。</p>
38	機能要件書	機能要件 - 予算編成(項番53)	<p>予算執行レベルとは。</p> <p>予算執行レベルのコード一覧をご提示いただければ幸いです。また、どのような場面で使用されるコードなのかご教示いただけますでしょうか。</p>	

番号			質問	回答
39	機能要件書	機能要件 - 予算編成 - 項番60	財源充当チェックリスト（歳入）。 充当先の性質が印刷されることで、どのような場面で使用されている情報なのかご教示いただけますでしょうか。	どの経費に充当されているかを確認することで、決算統計や財政指標の推計などに用いることを想定しています。
40	機能要件書	機能要件 - 予算執行(項番31)	還付精算について。 どのような場面で使用されている機能なのかご教示いただけますでしょうか。	“還付精算”の文言を削除します。
41	機能要件書	機能要件 - 予算執行(項番131)	口座振込データ作成について。 「口座振込データに支払担当部署名を出力することができること。」とありますが、現在指定金融機関での相手方への口座振込時に所属名を通帳記帳しているということでしょうか。また、上記の対応に加えて相手方に口座振替通知書（項番153）も送付しているということでしょうか。	振込先の通帳に“カミフラチャイ セイブン”“カミフラチャイ ヲヨク”など記載しています。なお、業者への通常の支払いは“カミフラチャイ”です。併せて支払通知書の発行も行います。
42	機能要件書	機能要件 - 地方公会計(項番4)	有形・無形固定資産明細表。 有形・無形固定資産明細表を作成するにあたり、固定資産台帳よりどのようなデータの出力を行うことが出来ればよろしいでしょうか。 有形・無形固定資産明細表または、出力項目が具体的にわかる資料をご提供ください。	固定資産台帳等は、現在(株)HARPが提供するクラウドサービスを運用しており、入力しているすべての項目をCSVで出力し、提出いたします。
43	機能要件書	共通項目 - 基本要件(項番1)	LGWAN回線速度は10Mでしょうか？	現在の回線速度は10Mですが、H30年度中に第4次LGWANに移行され100Mとなります。

番号			質問	回答
44	仕様書	5. 業務アプリケーション機能 カスタマイズ費用について	機能要件書に記載したカスタマイズ費用について、参考見積書様式10に含めることとなりますでしょうか。 それとも、参考見積書の金額とは別にカスタマイズ費用を明細に記述する形でよろしいでしょうか？	カスタマイズ費用は参考見積書に含めるものです。
45	仕様書	1. 本事業の目的及び概要 1-3業務期間	プロポーザル仕様書の業務期間の運用・保守期間が平成36年3月31日となっておりますが、プロポーザル募集要項では、平成35年3月31日となっております。 平成35年3月31日でよろしいでしょうか。	平成35年3月31日までです。

番号			質問	回答
46	仕様書	2. 構築対象業務システム 公会計機能	<p>財務書類作成と連結財務書類作成が示されていますが、附属明細表については、国のマニュアルにある全表（以下の17表）をシステムで作成するという理解でよろしいでしょうか。</p> <p>（国から示された付属明細表）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 貸借対照表の内容に関する明細 <ol style="list-style-type: none"> (1) 資産項目の明細として <ol style="list-style-type: none"> ① 有形固定資産の明細 ② 有形固定資産の行政目的別明細 ③ 投資及び出資金の明細 ④ 基金の明細 ⑤ 貸付金の明細 ⑥ 長期延滞債権の明細 ⑦ 未収金の明細 2. 負債項目の明細として <ol style="list-style-type: none"> ① 地方債（借入先別）の明細 ② 地方債（利率別）の明細 ③ 地方債（返済期間別）の明細 ④ 特定の契約条項が付された地方債の概要 ⑤ 引当金の明細 2. 行政コスト計算書の内容に関する明細 <ol style="list-style-type: none"> (1) 補助金等の明細 3. 純資産変動計算書の内容に関する明細 <ol style="list-style-type: none"> (1) 財源の明細 (2) 財源情報の明細 4. 資金収支計算書の内容に関する明細 <ol style="list-style-type: none"> (1) 資金の明細 5. その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 行政コスト計算書に係る行政目的別の明細 	4表のみでよろしいです。

番号			質問	回答
47	仕様書	3. データ移行 (3) 公会計に関するデータ	<p>公会計に関する移行データは次のデータをご提供いただけますでしょうか。</p> <p>1. 公会計に関するデータ</p> <p>①一般会計等・全体・連結財務書類の開始貸借対照表（全体・連結は任意）</p> <p>②平成28、29、30年度の一般会計等・全体・連結財務書類の4表データ</p> <p>③平成28、29、30年度の一般会計等・全体・連結財務書類の附属明細書データ</p> <p>2. その他</p> <p>①固定資産台帳データ</p>	<p>H28分については、すでに作成済みのものを提出いたします。H29、H30分については、各年度の調整次第となりますが、保守において移行をしていただくか、取り込みできる環境を用意いたしますようお願いいたします。</p>
48	仕様書	4. システム要件 4-2システム基本条件 (1)クライアントには専用のプログラムを組み込まなくても、Internet Explorer 及びAdobe Reader が組み込まれていれば、システムの端末として利用できる Web 型のシステムであることとする。	<p>Excelは専用プログラム範囲外の認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
49	仕様書	4. システム要件 4-2 システム基本条件 (12) コンピュータウイルス対策に講じること。	<p>クラウド側のハードウェアに対してコンピュータウイルス対策を講じる認識で問題ないでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
50	仕様書	9. 著作権の扱い (3) 著作権の所在にかかわらず、データベースのテーブル構成及びデータ項目については開示すること。	<p>システムのEUC機能で抽出されるデータベースのレイアウトを提示することで問題ないでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>

平成30年度

会計・支払別総括表

支払日：平成30年06月25日

	口座振替払		現金払	納付書付	支払額合計	公金振替払分	合計
	F B分	依頼書分					
01 一般会計	135 件	件	24 件	46 件	205 件	3 件	208 件
	11,151,290 円	円	337,460 円	6,511,111 円	17,999,861 円	1,225 円	18,001,086 円
02 国民健康保険特別会計	12 件	件	件	2 件	14 件	件	14 件
	46,748 円	円	円	8,439 円	55,187 円	円	55,187 円
03 簡易水道事業特別会計	件	件	件	1 件	1 件	件	1 件
	円	円	円	384,185 円	384,185 円	円	384,185 円
05 公共下水道事業特別会計	1 件	件	件	1 件	2 件	件	2 件
	63,020 円	円	円	1,793,900 円	1,856,920 円	円	1,856,920 円
06 介護保険特別会計	11 件	件	件	8 件	19 件	2 件	21 件
	391,899 円	円	円	65,458,384 円	65,850,283 円	128,500 円	65,978,783 円
07 ラベンダーハイツ事業特別会計	30 件	件	1 件	2 件	33 件	件	33 件
	4,041,275 円	円	4,500 円	332,667 円	4,378,442 円	円	4,378,442 円
09 後期高齢者医療特別会計	1 件	件	件	件	1 件	件	1 件
	64 円	円	円	円	64 円	円	64 円
90 歳入歳出外	件	件	件	件	件	件	件
	円	円	円	円	円	円	円
合計	190 件	件	25 件	60 件	275 件	5 件	280 件
	15,694,296 円	円	341,960 円	74,488,686 円	90,524,942 円	129,725 円	90,654,667 円